

# チャノキイロアザミウマ情報第3号

平成21年7月1日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除グループ

## 1 発生状況

蒲郡市と南知多町のカンキツほ場に設置した黄色粘着トラップにおけるチャノキイロアザミウマの6月の誘殺数は、平年並です(図1)。また、ほ場周囲のイヌマキ(防風垣)におけるチャノキイロアザミウマの生息調査(県内カンキツ22ほ場およびブドウ12ほ場、10新梢の払い落とし虫数)においても、カンキツで11.9頭(平年17.7頭、前年25.0頭)、ブドウで7.5頭(平年5.6頭、前年3.5頭)と、概ね平年並です。

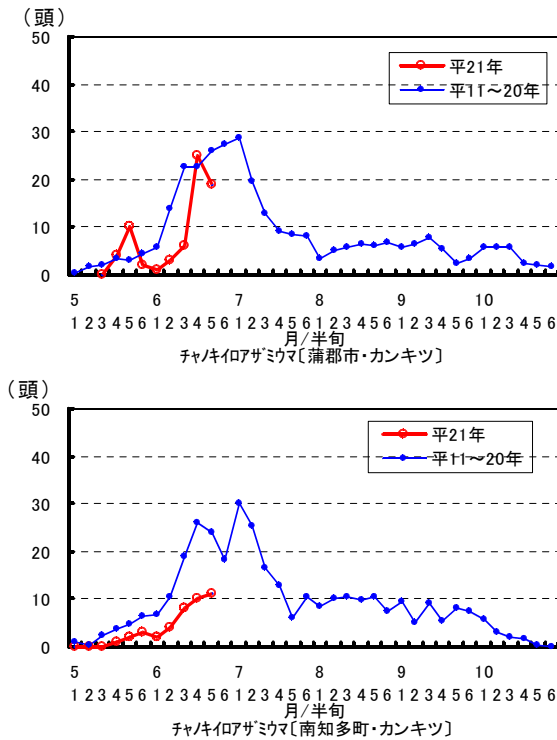


図1 黄色粘着トラップにおけるチャノキイロアザミウマの誘殺数  
(上：蒲郡市、下：南知多町)



図2 アメダスによるチャノキイロアザミウマ成虫の発生ピーク予測日

## 2 発生ピークの予測と防除

アメダス気象データを利用した病害虫発生予測システム(JPP-NET)によりチャノキイロアザミウマ成虫の発生ピークを算出したところ、図2および表1のように予測されました。成虫発生ピーク時の薬剤散布が効果的ですので、発生が多いほ場では表2を参考に薬剤防除をしましょう。収穫時期が近いものは、使用基準に特に注意してください。

表1 チャノキイロアザミウマ成虫の発生ピーク予測日(JPP-NET) 2009.6.30算出

世代	愛西	東海	南知多	名古屋	豊田	岡崎	蒲郡	豊橋	伊良湖	稲武
第2世代	6/14	6/09	6/16	6/10	6/15	6/14	6/13	6/14	6/17	7/09
第3世代	7/05	7/01	7/08	7/01	7/07	7/06	7/05	7/07	7/09	8/01
第4世代	7/24	7/20	7/28	7/21	7/27	7/25	7/25	7/26	7/28	8/24

各地の気温は6月29日までは実測値を、それ以降は平年値を入れて算出しています。

表2 チャノキイロアザミウマに対する主な防除薬剤と使用基準

作物	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/使用回数
カンキツ	アドマイヤーフロアブル	2,000~5,000倍	14日/3回
	ベストガード水溶剤	1,000~2,000倍	7日/3回
	コテツフロアブル	4,000~6,000倍	前日/2回
ブドウ	アードント水和剤	1,000倍	7日/4回
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	7日/2回
	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	1,000~2,000倍	7日/2回